■max20ソフトウェア

「max20ソフトウェア」とアルコール検知器「AC-011」を使ってアルコール測定を行い、 記録を照会するまでの操作の流れを説明します。

◆ max20ソフトウェアを起動する

- 1. アルコールチェッカーを接続します。
- 2. max20ソフトウェア を起動します。

デスクトップの [max20ac011] アイコンをダブルクリック、 または [スタート] \rightarrow [すべてのプログラム] \rightarrow [AMUZ] \rightarrow [max20ac011] を選択します。

メイン・ウィンドウが表示されます。



以下の操作はメイン・ウィンドウ のボタンをクリックする事により行います。

[設定] 測定方式とオプションの設定を行います。 ※1

[メール] メール送信に必要な設定を行います。 ※既定値は「送信しない」です。 ※1

[登録] 測定対象者のIDと氏名等を登録します。 ※1

[測定] アルコール検知器を使用して、測定と記録を行います。

[記録] 測定記録の照会を行います。 ※1

[終了] ソフトウェアを終了します。

※1 管理用画面

管理者以外に測定以外の操作を行えない様にする事ができます。その場合、管理者のIDとパスワード入力が求められます。(この制約は次ページの「設定」画面にて切り替える事が可能です) インストール直後では、以下の管理者が登録されていますのでご利用下さい。

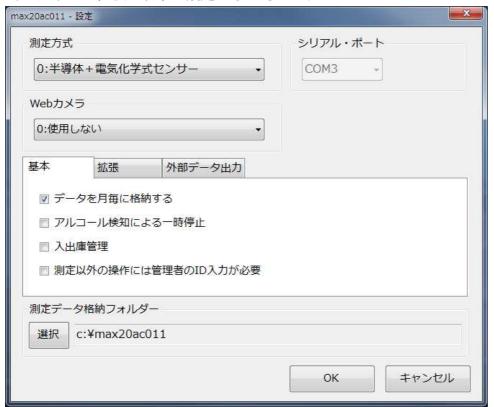
※登録済みの管理者

ID	9999
パスワード	9999
氏名	管理者 A

■設定

測定及び、記録に関する設定を行います。

インストール直後は以下の設定になっています。



◆ 測定方式

測定方式を以下の3つのモードより選択します。

1. 半導体+電気化学式センサー

半導体センサーにてアルコール反応の有無をチェックし、反応ありの場合は 電気化学式センサーで詳細な測定を行います。

※通常はこのモードでご使用下さい。

2. 半導体センサー

半導体センサーのみで測定を行います。

※メンテナンスまたは故障により電気化学式センサーがご使用になれない場合。

3. 電気化学式センサー

電気化学式センサーのみで測定を行います。

※メンテナンスまたは故障により半導体センサーがご使用になれない場合。

ご注意

AC-011 本体の設定と合わせて下さい。

本体の設定と異なる場合、本ソフトは正しく動作しません。

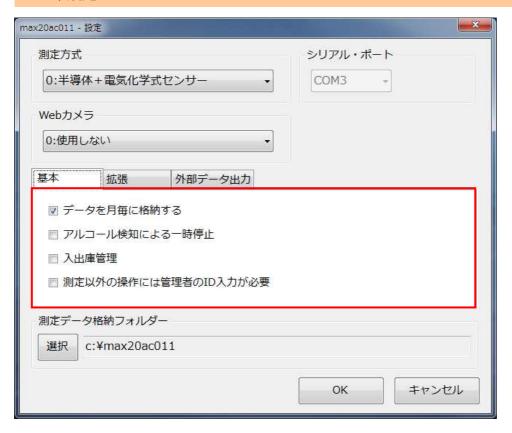
◆ シリアル・ポート

アルコール検知器との接続ポートが自動的に表示されます。※変更できません。

◆ Webカメラ

測定時にスナップ・ショットを記録する場合は、使用するWebカメラを選択します。

◆ 基本設定



1. データを月毎に格納

測定記録を月毎に管理する場合にチェックします。

- チェックすると ・・・ 測定記録が月毎にフォルダ分けされて保存されます。
- チェックを外すと ・・・・ 測定を始めた月のフォルダにすべて保存されます。
- 2. アルコール検知による一時停止

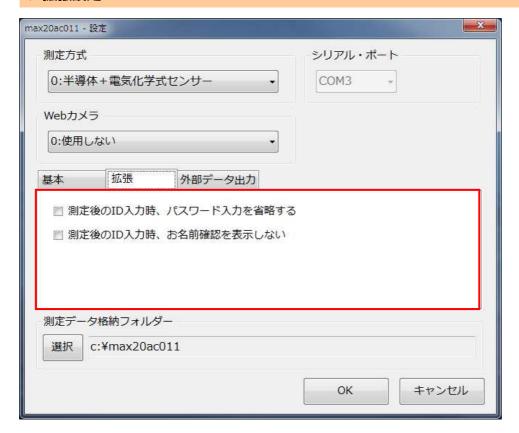
アルコールを検知すると測定者の I D入力後に管理者の確認が求められます。 管理者のID、パスワード入力が行われない限り、次の測定へは進めません。

3. 入出庫管理

測定後のID入力時に、入出庫(出庫、入庫、中間点呼)を選択します。

4. 測定以外の操作には管理者のID入力が必要 測定以外の操作を禁止する場合にチェックして下さい。 管理用画面を開くには管理者のIDとパスワード入力が求められます。

◆ 拡張設定

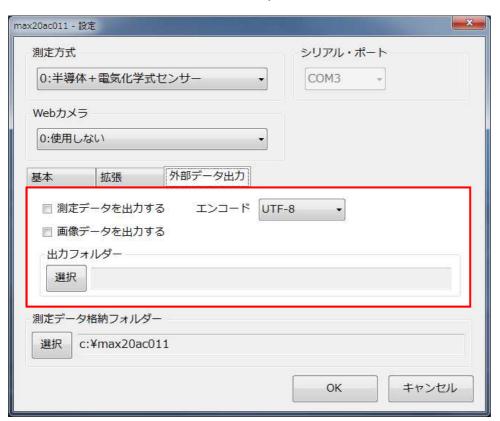


- 1. 測定後のID入力時、パスワード入力を省略する ID入力時、パスワード入力を省略する場合にチェックして下さい。 チェックすると測定者のデータにパスワードが設定されている場合でも無視されます。
- 2. 測定後のID入力時、お名前確認を表示しない チェックすると、ID入力完了時の "お名前確認" 画面が表示されません。 IDと氏名をご確認の上、[OK] ボタンをクリックして下さい。 ※IDの入力間違いが多い場合は、お勧めできません。

◆ 外部データ出力

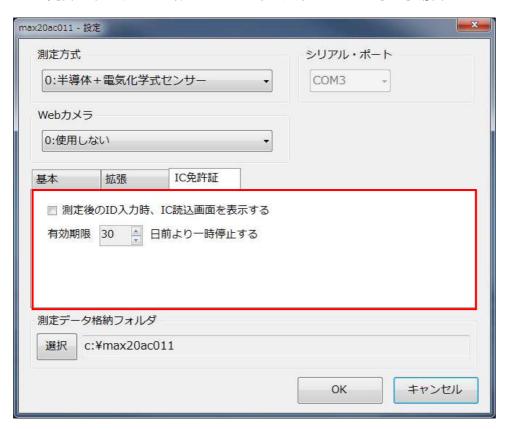
重要

通常は、そのままご利用下さい。(設定不要) 外部システム向けに測定データを出力する場合に設定します。 詳細は、別紙「外部インターフェース.pdf」をご参照下さい。



◆ IC免許証設定(オプション)

※IC免許証リーダー・オプションがインストールされている場合のみ



1. 測定後のID入力時、IC読込画面を表示する チェックすると、測定後直ちに "IC免許証読込" 画面となります。 IC免許証と非IC免許証の比率によりご判断ください。

2. 有効期限残日数による一時停止

測定後、IC免許証を読み込ませ個人の特定が行われると直ちに次の測定に移りますが [※1] 設定した残日数 [※2] 以下では、確認の為一時停止します([OK] ボタンのクリックが必要)

※1:アルコールを検知した場合、または期限切れを除く

※2:0~60日(0は期限当日を表します)

◆ 測定データ格納フォルダ

測定データを格納するフォルダを設定します。既定値は "c:\max20ac011" です。 Webカメラを選択している場合は、画像データもこのフォルダに保存されます。 変更する場合は、[選択] ボタンをクリックしてフォルダを選択します。

※測定データのバックアップ

バックアップを行う場合は、このフォルダを外部メディアにコピーして下さい。

◆ 設定を保存する

設定を保存するには、[OK]ボタンをクリックします。

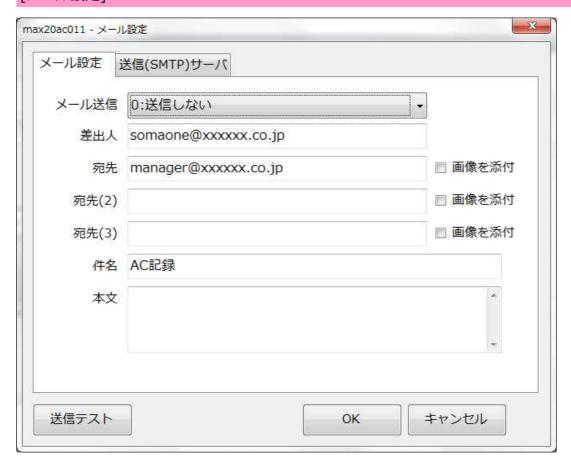
■メール設定

測定記録をメールで送信する場合に設定します。既定値は "送信しない" です。

重要

- ご契約のサービスプロバイダ、システム、PCのネットワーク環境等によりメール送信が 行えない場合があります。
- 送信先の環境により画像データが受信できない場合がございます。送信テストを行ってご確認下さい。
- セキュリティソフトウェアがインストールされている場合、当メール送信ソフトウェアの実行を許可する設定を行う必要があります。設定方法は貴社のシステム担当の方にお問い合わせ下さい。

[メール設定]



◆ メール送信

メールの送信とその条件を以下より選択します。

- 1. 送信しない ・・・・メール送信は行いません。
- 2. 送信する(アルコールを検知した場合のみ)・・・アルコールを検知した場合のみ送信します。
- 3. 送信する(すべて) ・・・・ 測定記録をすべて送信します。

◆ 差出人

メール送信を行う、アカウントを設定します。

◆ 宛先

受け取り人のメールアドレスを設定します。 最大、3つまで設定可能です。

◆ 画像添付 ・・・(任意)

測定時のスナップショットを添付する場合にチェックします。宛先毎に指定します。 Webカメラを使用する場合(「設定」にてビデオ入力をチェックしている場合)にのみ有効です。

◆ 件名 ···(任意)

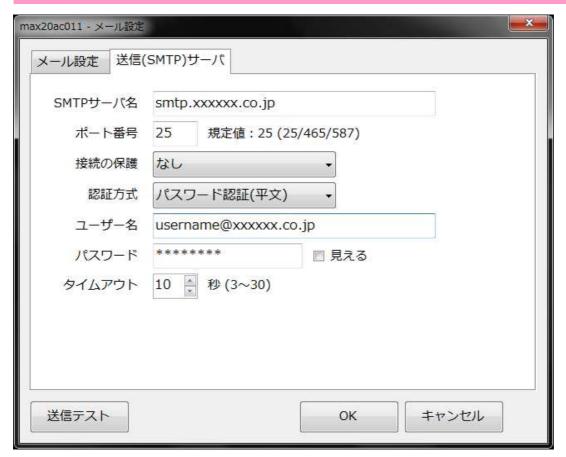
件名を設定します。

◆ 本文 ···(任意)

測定結果に付加する文を設定します。

※測定結果(測定日時、測定値、測定者のID、氏名)は無条件に送信されます。

[送信(SMTP)サーバ]



◆ SMTPサーバ名

送信サーバ名を設定します。※メールサーバのホスト名

◆ ポート番号

25, 465, 587 のいずれかを設定します。

◆ 接続の保護

なし、STARTTLS、SSL/TLS のいずれかを選択します

※"ポート番号"と"接続の保護"の組み合わせ

ポート番号	接続の保護
25	なし
25	STARTTLS
465	SSL/TLS
587	STARTTLS

◆ 認証方式

なし、パスワード認証(平文)、パスワード認証(暗号化)のいずれかを選択します。

◆ ユーザー名、パスワード

パスワード認証が必要な場合に設定します。

◆ タイムアウト

送信時のタイムアウト時間を設定します。(単位:秒)

■ 送信テスト

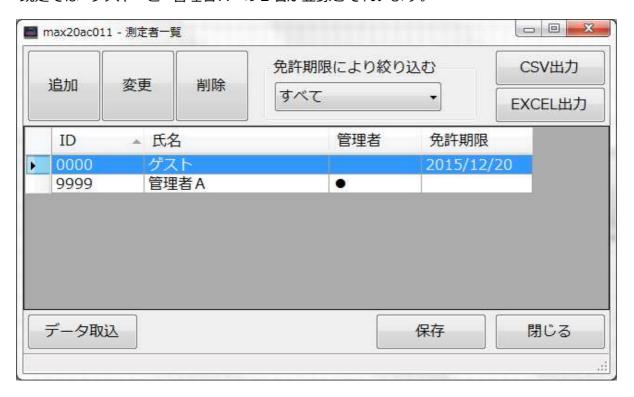
設定が終わりましたら、このボタンにより送信テストを必ず行って下さい。

■ 設定を保存する

設定を保存するには、[OK] ボタンをクリックします。

■登録

測定者の情報を管理(追加、変更、削除)します。 既定では "ゲスト"と "管理者A" の2名が登録さてれいます。



◆ 追加

次の画面でID情報を入力し測定者を追加します。



以下を入力します。

• ID

測定者を識別するコードをアルファベット、数字、記号の一部の組み合わせで入力します。 ※1

● パスワード

管理者の場合、必ず設定して下さい。 **※1** [見える] クリックすると、パスワードが確認できます。

※1: I Dとパスワード

<文字数>

4文字以上

<使用可能文字>

半角英字(A~Z)、半角数字(0~9)、ハイフン(-)、アンダースコア(_)、ピリオド(.) また英字の大小は区別されません。 小文字は大文字に変換されます。

(推奨): I D は数字のみで登録されることをお勧めいたします。

(推奨):管理者以外はパスワードを設定しない方が入力時間を短縮できます。

● 氏名

必須です。

● 管理者

管理者の場合、チェックして下さい。

・・・ 測定者一覧では、●印で表示されます。

● 免許有効期限

任意です。

設定すると、測定時のID入力において期限のチェックが行われ警告メッセージが表示されます。 不要な場合は [未設定にする] ボタンをクリックして下さい。

◆ 変更

変更する測定者を一覧で選択し、[変更] ボタンをクリックします。 次の画面で、パスワード、管理者、免許有効期限を変更します。 ID を変更する場合は、新ID で追加後、旧IDを削除して下さい。



◆ 削除

削除する測定者を一覧で選択し、[削除] ボタンをクリックします。 確認画面が表示されますので、[はい] または[いいえ] をクリックして下さい。



重要

追加、変更、削除を行った場合は、[保存] をクリックして下さい。 [保存] がクリックされるまでは書き込みは行われません。

■ その他の機能

◆ 免許期限により絞り込む

免許期限の近い測定者を絞り込んで表示する事ができます。 "今月"を含む、向こう3ヶ月より選択する事が可能です。

◆ CSV出力

一覧に表示されている内容を CSV形式のファイルに出力する事ができます。

◆ EXCEL出力

- 一覧に表示されている内容を EXCEL形式のファイルに出力する事ができます。
- ※EXCEL がインストールされていない場合は無効です。

◆ データ取込

測定者のデータを外部ファイル(CSV形式)に作成する事により、一括で登録する事ができます。

ご注意

現在登録されている内容がすべて置き換えられます。
ID="0000" と "9999" が付加されますので、データには含めないで下さい。
また、1行目に "見出し行" が必要です。

- ※データ列の並びは以下の通り。 ・・・ ※データ作成例をご参考下さい。
- (1) ID
- (2) パスワード
- (3) 氏名
- (4) 管理者 ●または空白
- (5) 免許期限 (yyyy/mm/dd)

※データ作成例

ID ,パスワード,氏名 ,管理者,免許期限 0001,ABCD ,東洋太郎 , 2014/10/20 0002,A123 ,東洋次郎 , 2015/12/20 1001, ,東洋はるこ, ,2011/04/10 1002, ,東洋なつこ, ,2011/07/20 8888,8888 ,管理者 X ,●

← 見出し行として必要です。

■測定



◆ 項目説明

- [a] 測定日付
- [b] 測定時刻
- [c] 測定値
- [d] ガイドメッセージ
- [e] 測定方式半導体+電気化学式センサーの例です。片方のみの場合は、使用しないセンサーの文字がグレーで表示されます。
- [f] 測定回数 初めて使用する場合は、いづれも 0 で表示されます。 測定結果と共にAC本体から取得し表示されます。

ご注意

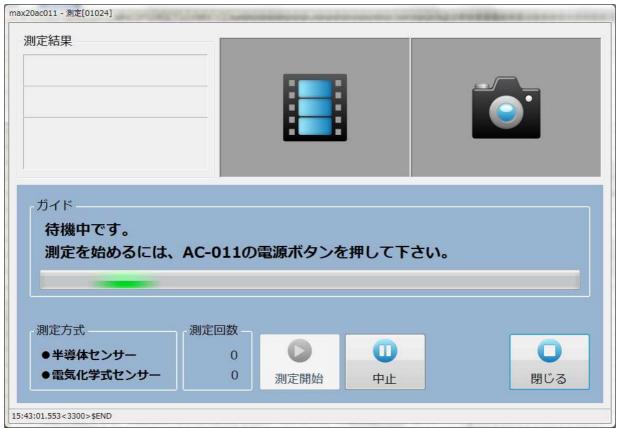
ご購入直後またはセンサー交換及びメンテナンス直後はセンサーの値と異なります。 それぞれのセンサーで測定を行うことによって実際の値が表示されます。

- [g] Webカメラのモニター画像 (ビデオ入力を行っている場合)
- [h] 測定時のスナップショット (ビデオ入力を行っている場合) このイメージが測定値と共に保存されます。

■ 測定の流れ(アルコール反応なしのケース)

1. [測定開始] ボタンをクリックします。

AC-011本体の電源がOFFの場合、下記のメッセージが表示されます。



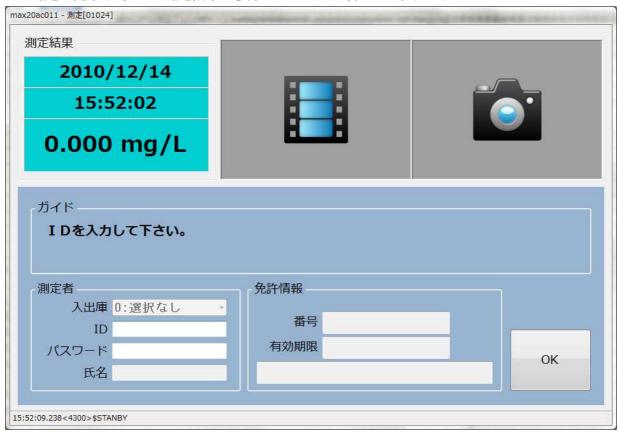
2. AC-011本体の電源ボタンを押して下さい。



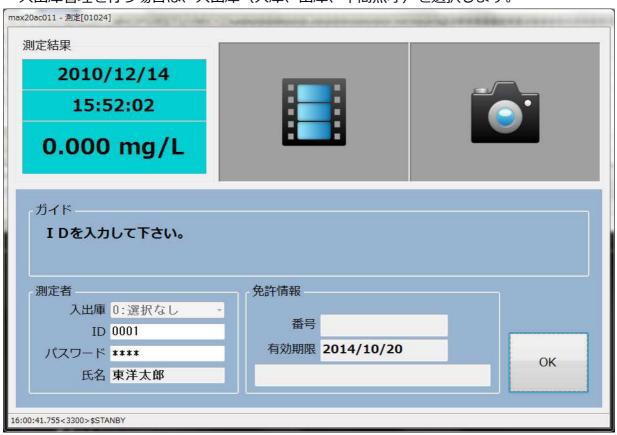
3. 準備が完了すると、ガイドメッセージとアナウンスが流れますので呼気を吹き込んで下さい。



4. 測定が完了すると、測定結果が表示され ID入力待ち となります。



5. ID、パスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックして下さい。 入出庫管理を行う場合は、入出庫(入庫、出庫、中間点呼)を選択します。



6. お名前確認画面が表示されます。

お名前を確認して、[はい] をクリックして下さい。

間違っている場合は、[いいえ]をクリックし正しいIDを入力して下さい。



以上で測定は終了です。

No.2、または No.3 の画面に戻り、続けて次の測定を行う事ができます。

■ 測定エラー時の対処方法

- (1) 「呼気不足です。再度、測定して下さい。」
 - → 呼気の流量不足です。呼気がもれない様に再度測定して下さい。
- (2) 「アルコール検知器の応答がありません。接続を確認して下さい。」
 - → 測定開始時に、アルコール検知器が接続されていない場合に表示されます。
 - → PCとの接続を確認し再度測定を行って下さい。
 - → 測定中に上記エラーが頻発する場合は、ケーブルの劣化等が考えられます。
- (3) 「半導体センサーエラーです。センサーを交換して下さい。」
- (4) 「測定エラーです。センサーを交換して下さい。」
- (5) 「センサー異常です。センサーを交換して下さい。」
 - → 上記3つの場合は、メーカーによるメンテナンスが必要です。
 - → アルコール検知器本体の取扱説明書も併せてご覧下さい。

■ 測定を終える

1. 測定を終える場合、「中止」 ボタンをクリックして下さい。



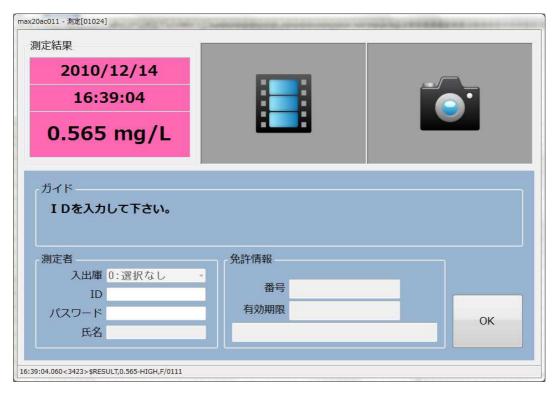
- 2. [閉じる] ボタンをクリックして下さい。
 - ・・・・メインウインドウ に戻ります。

■ 測定の流れ(アルコール反応ありのケース)

1. "右" 半導体センサーにて "反応あり" の場合、以下の様に表示されます。



- 2. "左" 電気化学式センサーにてもう一度、測定して下さい。 測定値により、結果の背景が色替えされて表示されます
 - 0.15 mg/L 以上の場合 ··· ピンク



0.05 mg/L 以上の場合 ··· イエロー

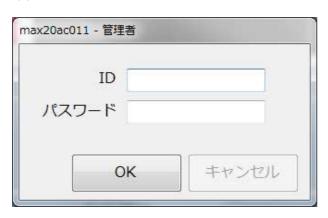


■ 測定の流れ(アルコール検知による一時停止)

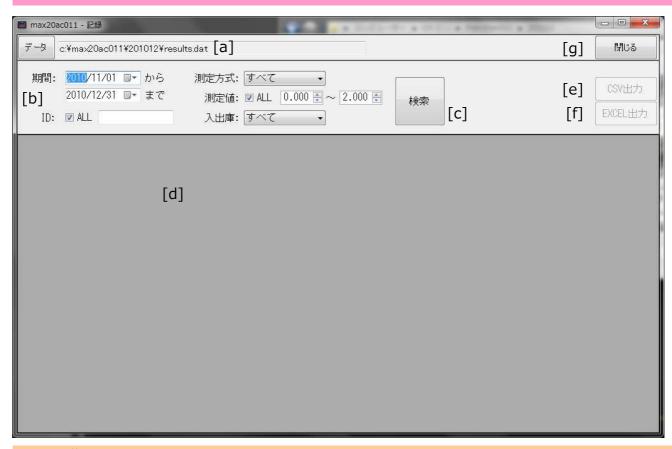
「設定」にて「アルコール検知による一時停止」にチェックを入れている場合

ID入力後に、下記の画面が表示されます。

管理者により ID とパスワードを入力して下さい。 [キャンセル] は無効です。



■記録



◆ 項目説明

[a] 測定データファイル ··· (現在の測定記録が格納されています) ※1

[b] 検索条件 ··· (後述)

[c] [検索] ボタン ··· 検索条件に従って検索を行います。

[d] 検索結果 ··· (後述)

[e] [CSV出力] ボタン ··· 測定記録を CSV形式のファイルに出力します。

[f] [EXCEL出力] ボタン ··· 測定記録を EXCEL形式のファイルに出力します。

[g] [閉じる] … 当ウィンドウを閉じます。

※1: 測定データファイルについて

「設定」にて "データを月毎に管理する" をチェックしている場合 測定データ格納フォルダ内の月フォルダに測定データが作成されます。

上記の例では以下を表しています。

・測定データ格納フォルダ · · · "c:\max20ac011"

・月フォルダ(2010年12月) ・・・ "201012"

・測定データファイル ··· "results.dat"

従って、前月以前の測定記録を照会する場合、[データ] ボタンにより、 当該月のフォルダ内の 測定データファイル を選択し、検索を行って下さい。

< 例 > 2010年11月の測定記録を照会する。

- (1) [データ] ボタンをクリックして、"c:\max20ac011\mathbf{2}201011\mathbf{Y}results.dat" を選択する。
- (2) 検索条件を入力し、[検索] ボタンをクリックする。

◆ 検索条件

(1) 期間 測定日の範囲を指定します。

既定值:前月1日~当月末日

(2) ID 測定者の ID を指定します。

指定しない場合は、"ALL"をチェックします。

既定值:"ALL"

(3) 測定方式 測定方式を以下より選択します。

DOUBLE

· SEMI

• FUEL

既定値:すべて

(4) 測定値 測定値(mg/L) の範囲を指定します。

指定しない場合は、"ALL"をチェックします。

既定值:"ALL"

(5) 入出庫 入出庫を以下より選択します。

・選択なし

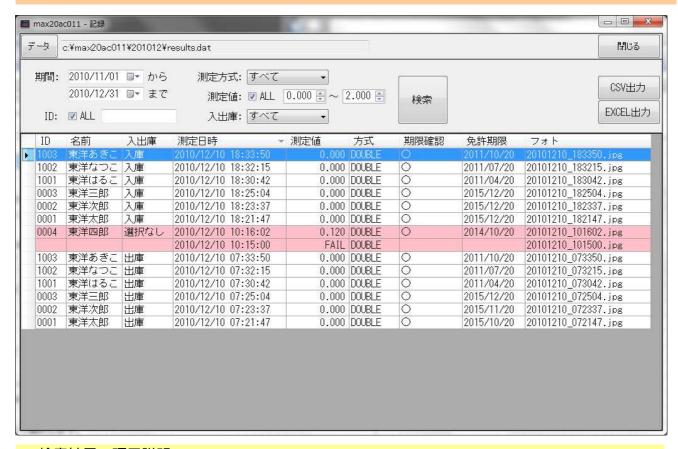
・出庫

・入庫

・中間点呼

既定値:すべて

◆ 検索結果



● 検索結果の項目説明

- (1) ID
- (2) 名前
- (3) 入出庫
- (4) 測定日時
- (5) 測定值 単位: mg/L

"FAIL" 標準のモードにて半導体センサーでアルコールを検知した場合に記録されます。

※ID、氏名、入出庫、期限確認、免許期限は空白で記録されます。

(6) 方式

"DOUBLE" 標準のモード(半導体及び電気化学式センサーを併用するモード)

"SEMI" 半導体センサーのみで測定するモード

"FUEL" 電気化学式センサーのみで測定するモード

(7) 期限確認

"○"期限内

"x" 期限切れ

空白 測定者の免許有効期限が設定されていない場合

- (8) 免許期限
- (9) フォト スナップショットのファイル名(ビデオ入力を使用している場合) ダブルクリックすると、イメージが別ウィンドウで表示されます。

※行の色について

ブルー: 現在選択されている行を表します。

ピンク: アルコールを検知した記録を表します。

● 検索結果の行並び

検索結果は指定条件内で、測定日時の降順(先頭が最近)で表示されます。 他の項目(列)で並び替えを行う場合は、列見出しをクリックします。 逆順に表示するにはもう一度、列見出しをクリックして下さい。

■ その他の機能

◆ CSV出力

検索結果をを CSV形式のファイルに出力する事ができます。

◆ EXCEL出力

検索結果を EXCEL形式のファイルに出力する事ができます。 ※2 ※EXCEL がインストールされていない場合は無効です。

※2:対応する EXCELのバージョン

Microsoft Office Excel XP

Microsoft Office Excel 2003

Microsoft Office Excel 2007 ··· 旧形式で作成されますが、開いて編集&保存が可能です。

Microsoft Office Excel 2010 · · · · //

ご注意

EXCEL出力 について (測定時のスナップショットをご利用の場合)

フォト (測定時のスナップショット) はイメージファイルへの "ハイパーリンク" で出力されます。 既定のフォルダ(c:\max20ac011) に出力した場合は、リンクによりイメージを開く事が可能です。 他のフォルダに出力した場合は、"リンク切れ" によりイメージを開く事ができません。

他のフォルダに保存する場合は下記の手順で行って下さい。

EXCELの機能により、リンクが保たれる様に書き換えられます。

- (1) 当画面で既定のフォルダに出力する。
- (2) 出力されたファイルを EXCEL で開く。
- (3) ファイル→ 名前を付けて保存により、目的のフォルダに保存する。

これは、測定記録のバックアップとバックアップ先でのデータ管理を想定して行っています。

- ・・・・測定データフォルダをバックアップすると
- ··· バックアップ先にてEXCELを開いた場合にイメージを照会できる。

◆ 参考:フォルダ構成とデータの配置(標準でのご使用)

測定データフォルダ [c:\max20ac011] [201011] 2010年11月のフォルダ | 20101101_072100.jpg スナップショット results.dat 測定記録(2010年11月) [201012] 2010年12月のフォルダ スナップショット | 20101201_025103.jpg results.dat 測定記録(2010年12月) [201101] 2011年01月のフォルダ | 20110103_081257.jpg スナップショット results.dat 測定記録(2011年01月) | 測定記録201011.xls (2010年11月分のEXCEL出力) | 測定記録201012.xls (2010年12月分のEXCEL出力) | 測定記録201101.xls (2011年01月分のEXCEL出力)